

保護者様

生徒のみなさんへ

新型コロナウイルス感染防止を徹底してください

1月5日、県内の新規感染者数は、前日比約2・7倍となる623人でした。感染が急拡大しています。

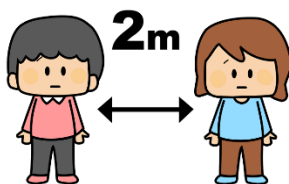
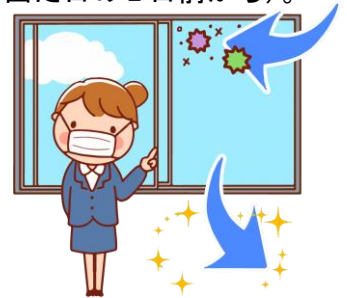
オミクロン株はデルタ株より感染力は強いが重症化しにくい、という報道がありますが、逆の面で見ると、無症状なのに感染しているという人が増え、知らず知らずに周囲へ広がっていく危険性が高くなります。高齢者や基礎疾患のある人に感染を広げ、結果として重症者が増える恐れもあります。

感染拡大に歯止めをかけるために、次の対策を徹底してください。

- ① 朝、登校前に必ず検温する。発熱・風邪症状がある場合、登校しない（出席停止）。
- ② 地域の感染レベルが2、3では、同居の家族に発熱・風邪症状がある場合も登校しない（出席停止）。
- ③ 発熱・風邪症状がある場合は、かかりつけ医に電話相談するか、コロナ相談窓口に電話する。

沖縄県新型コロナウイルス感染症相談窓口 TEL：098-866-2129

- ④ 学校で発熱・風邪症状が見られた場合は、すみやかに早退し、自宅で休養するか病院受診します（出席停止）。
- ⑤ 校内で感染者が発生し、その感染者が感染可能期間中に登校していた場合は、濃厚接触者・接触者が学校保育PCR検査の対象となります（感染可能期間とは、症状が出た日の2日前から）。
- ⑥ こまめな手洗い、咳エチケットの徹底、健康的な生活により抵抗力を高める。
- ⑦ 3密「密接」「密集」「密閉」の1つの密も避ける（ゼロ密をめざす）。
- ⑧ 身体的距離を2メートル（最低でも1メートル）確保する。
- ⑨ 校内ではマスクを着用する。予備マスクも1～2枚持つておく。
個人の体調・体質に応じて不織布マスク・布マスク・ウレタンマスクを使い分けてもかまいません。
- ⑩ 昼食時間は向かい合わせにならず、距離をとり、マスクなしで喋らない（黙食）。



濃厚接触者とは・・・感染者と、感染可能期間中に接触のあった方で、①必要な感染予防策をせずに手で触れること、②または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（1m程度以内）で15分以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられます 厚生労働省ウェブサイト「新型コロナウイルスに関するQ&A」